

Webしごと体感ツアー ふくしまで働く2020

- 日時 令和2年9月2日(水) 10:00~12:30
- 開催方式 オンラインによるリモート参加
- 参加者 県内外の大学生 24名(県外4名、県内20名)

本イベントは、福島県・(株)東邦銀行・東京海上日動火災保険(株)の「地方創生・SDGsの推進に関する連携協定」に基づき実施しました。

※新型コロナウイルス感染症の県内外における感染拡大の状況を踏まえ、当初予定を変更し、オンライン参加による開催としました。

★業務概要説明パート★

福島県庁・東邦銀行・東京海上日動より、それぞれの業務概要説明を行いました。



★座談会パート★

学生の皆さんを3つのグループに分けて3者の先輩職員が各グループを巡回しました。職場の様子を写真で紹介し、先輩との質疑応答を行いました。



学生の声

〈県庁〉
仕事に就いてから福島の知らなかったところが見えてくるといふ点に魅力を感じました。

〈県庁〉
公務員志望者が今の時期に勉強以外ですべきことをアドバイスしていただき、モチベーションが高まりました。

〈東邦銀行〉
福島という地を本当に大切に考えている銀行だと感じました。福島のための取組が多くあることも知りました。

〈東邦銀行〉
研修制度やスキルアップの機会が充実しているということが印象に残りました。

〈東京海上日動〉
損害保険は意外と身近にある仕事なのだと分かりました。

〈東京海上日動〉
堅いイメージだった保険業界に対する考え方が変わりました。震災を経験した福島にとって保険会社の存在は大きなものだと感じました。

★県内企業、ふくしま復興のあゆみパート★

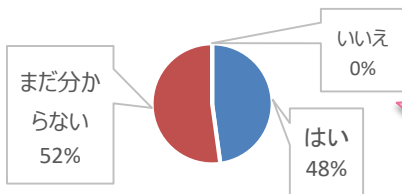
福島の産業や企業、福島での就職活動の情報を案内しました。また、福島の復興のあゆみと現状について、動画も交えながら説明を行いました。

県内企業についてテーマがまとまったサイトを紹介していただいたのが良かったです。

避難地域や深刻に被災した地域について、元に戻すのではなく、さらに良くしていくということを写真や事例を交えて具体的に聞けたのが良かったです。

アンケートより

福島県での就職希望



- ・自然豊かで魅力溢れる福島県を日本や世界中に発信していきたいです。
- ・地元である福島で地域に貢献したいと考えています。
- ・県外出身ですが、大学の授業を通して福島のことを学び福島での就職を視野に入れるようになりました。
- ・福島県から離れてみてあらためて生まれ故郷の魅力を見ることができました。